

1 年生 春学期

分野	学科目	講義科目		実習科目		計	
		単位	時間	単位	時間	単位	時間
基礎	人の健康科学	1	15			1	15
基礎	人と宗教	1	15			1	15
専門基礎	歯科技工学概論	2	30			2	30
専門基礎	歯の解剖	2	30			2	30
専門基礎	歯の解剖(実習)			3	135	3	135
専門基礎	歯科生体材料の基礎	1	15			1	15
専門基礎	歯科生体材料	4	60			4	60
専門基礎	歯科生体材料(実習)			1	45	1	45
専門	有床義歯による修復	1	15			1	15
専門	全部床義歯の技工	2	30			2	30
専門	全部床義歯の技工(実習)*			3	135	3	135
1 年生 春学期 計		14	210	7	315	21	525

* 通年科目

人の健康科学(講義)

担当教員	歯科技工専門学校 非常勤講師: 小池 大助		単位数(時間数)	1 (15 時間)
主な講義場所	薬学部棟 3F 第 2・3 講義室		時間割番号	101S1203
【目的】(GIO) 医療は主体(自分自身)と主体を取り巻く環境が複雑に絡み合い、相互に影響しあって成り立っている。そこで、医療に関わる個人と社会の要因を知り、医療者として自らの自己実現とともに社会全体の健康度が向上するように考察し行動できることを目的とする。				
【テキストおよび参考書】 テキスト 指定しない。講義中に提示するスライド(資料)で講義を進める。 資料については講義後に配布する。その他、参考となる書籍、文献等は随時紹介する。				
【講義の方法・形式】 講義室で、配布資料、画像提示により講義を行う。				
回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)	
1	4/5 8:40-10:10	医療者の素養、健康の意義と評価方法を理解する。	医療者の倫理、健康の定義が説明できる。 健康の指標としての、平均寿命、乳児死亡率および健康寿命の重要性について説明できる。	
2	4/12 8:40-10:10	感染症を理解し、対処方法を習得する。	人の免疫機構が概説できる。 主な感染症が説明できる。	
3	4/19 8:40-10:10	年代別に健康問題を理解し、適切な行動を習得する。	日本における年齢別死亡率の現状が説明できる。 死亡率の高い疾病について説明できる。	
4	4/26 8:40-10:10	倫理と尊厳死の問題を理解する。清潔の概念を理解する。	患者の権利を説明でき、尊厳死における倫理的問題を考察できる。 医療で用いられる清潔の概念を理解する。	
5	5/10 8:40-10:10	社会保障システムを理解し、医療への適用を考察する。	社会保障の必要性が説明できる。 わが国における医療保険制度について説明できる。	
6	5/17 8:40-10:10	EBMを理解し批判的吟味について習得する。	EBM(evidence based medicine)、確率と統計の概念について理解し、意思決定のための情報を自力で収集できる。	
7	5/24 8:40-10:10	医療の利点と欠点を理解し、患者安全への配慮を習得する。	ヒューマンファクターと医療の不確実性が説明できる。 医療事故への対策が考察できる。	
8	5/31 8:40-10:10	医療の質を理解し、自身が実践する業務への応用を習得する。	医療の質について説明できる。 自身の業務がどのような意義をもつか考察できる。	
【評価方法】 毎回授業の出席, 定期試験の結果および授業態度等で総合的に評価する。				
【留意事項】 担当教員は、学外の施設に所属しているため、質問等は授業の前後あるいは専任教員(担任)を通じて対応します。				
【授業以外の学習方法】 現代社会では健康に関する情報が豊富に発信されている。インターネット、新聞、雑誌および成書等で発信される情報に常に興味を持つ。				
【連絡先】 担当教員は学外の施設に所属しているため、質問等は授業の前後あるいは専任教員(担任)を通じて対応します。				
【オフィスアワー】 小池大助 授業の前後または担任まで				
【実務経験】 医師				

人と宗教（講義）

担当教員	教養部 講師(非):山端 信祐	単位数 (時間数)	1 (15 時間)
主な講義場所	薬学部棟 3F 第 2・3 講義室	時間割番号	101S1204
【目的】(GIO) 本講義は、行事や儀礼など身近な宗教を取り上げ、宗教に関する知識や関心を深める。特に仏教の基礎的知識を修得することで、本校の「建学の精神」の理解をよりよいものへとつなげてもらいたい。			
【テキストおよび参考書】『比較宗教学』 阿部美哉 大法輪閣 『なぜ日本人は賽銭をなげるのか—民俗信仰を読み解く—』 新谷尚紀 文藝春秋 『図解 ブッダの教え』 田上太秀 西東社 『史上最強図解 橋爪大三郎といっしょに考える宗教の本』 橋爪大三郎監修 ナツメ社			
【講義の方法・形式】 OneNote を利用した教員中心の形式で講義を進めていく。講義中にディスカッションを入れながら、対話を交えながら知識を深めていってもらいたい。また、講義中であれ、講義内容に関する質問、もしくは問題提起があれば、積極的に発言してもらい、より多くの知識の修得と深い理解へとつなげてもらいたい。			
回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)
1	4/10 10:25-11:55	Introduction・この行事にはこんな意味も… 一般目標(GIO) 年中行事が持つ宗教性やその意味について理解する。	(1) 日本の年中行事の特徴が説明できる。 (2) 行事が有する宗教性について説明できる。
2	4/17 10:25-11:55	こんな所にも宗教はあるのです。 一般目標(GIO) 普段の生活や人生の中で見られる呪術や儀礼などについて理解する。	(1) 儀礼の概念が説明できる。 (2) イニシエーションについて説明できる。 (3) 呪術について説明できる。
3	4/24 10:25-11:55	神社への奉納物にはこんな物も… 一般目標(GIO) 人と超自然的存在の関係について、交渉手段や、その際に用いる奉納物とその意味について理解する。	(1) 信仰対象の種類について説明できる。 (2) 奉納物の意味が説明できる。
4	5/1 10:25-11:55	この世は苦である？ 一般目標(GIO) 四諦八正道を中心に仏教の基礎を学習し、仏教の世界観を理解する。	(1) 四諦・八正道について説明できる。 (2) 苦の生滅となる因果関係について説明できる。 (3) 縁起について説明できる。
5	5/8 10:25-11:55	神っているの？ 一般目標(GIO) 神による分類や神と人間のつながりによって分類されている宗教の特徴について理解する。	(1) 有神宗教・無神宗教について説明できる。 (2) 神の進化論について説明できる。 (3) 宗教類型の分類において、それぞれ有している特徴について説明できる。
6	5/15 10:25-11:55	人は死んだらどうなるの？ 一般目標(GIO) 死後の世界観について各宗教の思想を理解する。	(1) 輪廻について説明できる。 (2) 仏教が説く死後の世界観について説明できる。
7	5/22 10:25-11:55	日本の仏教って？ 一般目標(GIO) 鎌倉時代以降の仏教を中心に説明していく。各宗派の思想、特に禅宗の思想について理解する。	(1) 伝来当初の仏教の性格が説明できる。 (2) 鎌倉新仏教の特徴を説明できる。 (3) 曹洞宗の思想について説明できる。
8	5/29 10:25-11:55	建学の精神について考えよう・まとめ 一般目標(GIO) 本学の「建学の精神」について理解を深める。	(1) 本学の「建学の精神」について、自分の意見を述べることができる。
【評価方法】 定期試験、講義ごとの小レポートおよび授業態度を総合的に評価する。			
【留意事項】 講義内容の把握、復習を怠らない。担当教員は日進キャンパスに所属の為、講義内容の質問等は授業の前後もしくはメール(shinyu@dpc.agu.ac.jp)で対応する。			
【授業以外の学習方法】積極的に図書館等で関連書物や辞書などを読み調べる。また、講義時間以外の質疑においては、メールや Teams のチャットで対応するので気軽に質問してほしい。			
【連絡先】 山端 信祐 shinyu@dpc.agu.ac.jp			

【オフィスアワー】

山端 信祐 質問等は授業の前後あるいは専任教員(担任)を通じて対応します。

【実務経験】 有

歯科技工学概論（講義）

担当教員	歯科技工専門学校 講師 塚本 文隆 尾崎 双太郎(非) 歯学部 口腔衛生学講座 講師:曾根 啓子(非) 短期大学部 教授:稲垣 幸司 講師:古川 絵理華		単位数（時間数）	2（30 時間）
主な講義場所	薬学部棟 3F 第 2・3 講義室		時間割番号	101S2107
【目的】（GIO）医療分野における歯科医療の重要性、歯科医療における歯科技工の役割を理解し、これから学習する専門基礎科目と専門科目における学習を的確に行うために、それらに必要な基礎的な理論、術式および態度を修得する。				
【テキストおよび参考書】 教科書『最新歯科技工士教本 歯科技工管理学』全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 『歯科技工学用語集』日本歯科技工学会 編集 医歯薬出版				
【講義の方法・形式】教科書の内容に従って、板書、プリントおよび画像提示により講義を行う。また、愛知学院大学歯学部附属病院の見学を通して、臨床における歯科技工士の役割を理解する。 学習内容の確認のため、毎回、講義の最後に小テストを行う。				
回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)	担当者
1	4/10 8:40-10:10	オリエンテーション	講義概要とルールを理解し、効果的な学習法が実践できる。本講義と今後学ぶ科目との関係を理解する。	尾崎双太郎
		歯科医療と歯科技工-1	医療の目的と歯科医療の特徴が説明できる。	
2	4/17 8:40-10:10	歯科医療と歯科技工-2	DOS、POSが説明できる。 インフォームドコンセントが説明できる。 EBM、NBM が説明できる。 セカンドオピニオンの要点が説明できる。 QOLとADLの関連が説明できる。	尾崎双太郎
3	4/24 8:40-10:10	歯科医療と歯科技工-3	チームアプローチが説明できる。 チームアプローチで重要なことが説明できる。 チームアプローチにおけるコミュニケーションの重要性を知る。 歯科医療の特殊性が説明できる。	尾崎双太郎
4	5/1 8:40-10:10	愛知学院大学歯学部 附属病院の見学-1 病院の概説と院内見学	病院の診療フロアと患者さんの流れが説明できる。	塚本文隆
5	5/8 8:40-10:10	愛知学院大学歯学部 附属病院の見学-2 診療の見学	診療における歯科医師と歯科衛生士の役割が説明できる。	塚本文隆
6	5/15 8:40-10:10	愛知学院大学歯学部 附属病院の見学-3 技工部、専修科の見学	歯科技工士の業務内容、歯科医師および歯科衛生士との関係が説明できる。	塚本文隆
7	5/22 8:40-10:10	愛知学院大学歯学部 附属病院の見学-4 技工物の説明	歯科技工物の種類と目的が説明できる。 臨床における歯科技工士、技工物について記述できる。	塚本文隆
8	5/29 8:40-10:10	歯科医療と歯科技工-4	歯科医療の目的が説明できる。 歯科医療機関の区分が説明できる。 歯科医療関係職種が説明できる。	尾崎双太郎
9	6/5 8:40-10:10	歯科医療と歯科技工-5	歯科技工の目的が説明できる。 歯科技工士教育の変遷が概説できる。 歯科技工士国家試験が説明できる。	尾崎双太郎
10	6/12 8:40-10:10	歯科技工士の役割	歯科技工士の業務が説明できる。 歯科技工士に必要な倫理が説明できる。 歯科技工士の現状が説明できる。	塚本文隆

回	時間	講義項目	到達目標(SBOs)	担当者
11	6/19 8:40-10:10	顔・口腔組織の形態と機能	顔の形態と機能が説明できる。 歯と歯列の形態を概説できる。 歯と歯周組織の構造が説明できる。 口腔の機能を概説できる。	塚本文隆
12	6/26 8:40-10:10	歯科資料展示室の見学	歯科治療の歴史が説明できる。 食性と歯の形態について説明できる。	曾根啓子
13	7/3 8:40-10:10	口腔衛生とブラッシング	ブラッシングが口腔衛生に及ぼす影響を説明できる。 ブラッシング方法が実践できる。	古川絵理華
14	7/10 8:40-10:10	喫煙と口腔	歯科において、喫煙に関する正しい認識を持つことの重要性と必要性を説明できる。 喫煙、受動喫煙および三次喫煙によるからだへの影響、健康障害について説明できる。	稲垣幸司
15	7/17 8:40-10:10	口腔と全身の健康管理	口腔における加齢現象が説明できる。 咀嚼と健康の関係が説明できる。 歯と口腔の衛生管理が説明できる。	塚本文隆
		健康政策と在宅診療	我が国の健康政策が説明できる。 歯科における在宅診療が説明できる。	
【評価方法】 定期試験、レポートおよび授業態度を総合的に評価する。				
【留意事項】 講義内容の把握、復習を怠らない。				
【授業以外の学習方法】 本講義はこれから学習する専門基礎科目と専門科目の導入教育を目的の一つとしている。 講義内容の詳細についてはそれらの科目の教科書、参考書を参照するとよい。 また、質問等には随時対応するので、気軽に声をかけてほしい。				
【連絡先】 塚本文隆 tsuka55@dpc.agu.ac.jp 尾崎双太郎 質問等は授業の前後あるいは専任教員(担任)を通じて対応します。 曾根啓子 質問等は授業の前後あるいは専任教員(担任)を通じて対応します。 稲垣幸司 kojikun@dpc.agu.ac.jp 古川絵理華 furukawa@dpc.agu.ac.jp				
【オフィスアワー】 塚本文隆 随時 歯科技工専門学校 教員室 尾崎双太郎 各授業後 10 分間 曾根啓子 資料展示室 開館時間 稲垣幸司 短大部 4 階教員室 月・火曜日の 17:00～ 古川絵理華 短大部 4 階教員室 月・水・木曜日 17:00 まで				
【実務経験】 塚本文隆 歯科技工士 尾崎双太郎 歯科技工士 曾根啓子 有 稲垣幸司 歯科医師 古川絵理華 歯科衛生士				

歯の解剖（講義）

担当教員	歯科技工専門学校 助手 宮地 寮	単位数（時間数）	2（30 時間）
主な講義場所	薬学部棟 3F 第 2・3 講義室	時間割番号	101S2211
【目的】(GIO) 歯の形の概要、個々の歯の形に通じる法則性、各歯種の形態、さらに同一歯種の上・下顎の形態差、同一顎歯種内の形態差、同一歯の近・遠心側の形態差など、歯の形態や機能の基礎知識を学ぶ。 また、歯の発生、歯や歯周組織の構造、種々の異常についても学び、歯についての理解を深める。			
【テキストおよび参考書】 教科書 『最新歯科技工士教本 口腔・顎顔面解剖学』 全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 参考書 『歯科技工学用語集』 日本歯科技工学会編 医歯薬出版 『歯の解剖学』 藤田恒太郎 原著 第 22 版 金原出版			
【講義の方法・形式】 教科書の内容に従って、板書、プリントおよび画像提示により講義を行う。			
回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)
1	4/8 8:40-10:10	歯の概説-1	歯の形態や機能を理解し、生物学的特性が説明できる。 歯冠、歯根の形態および歯頸線が説明できる。 歯髓腔と根幹について説明できる。 歯の種類と名称、歯の記号が説明できる。 ヒトの乳歯と永久歯の歯式が書ける。
2	4/15 8:40-10:10	歯の概説-2	歯の方向用語と部位を表す用語が説明できる。 歯種の鑑別ができる。 歯の上下の鑑別ができる。 歯の順位の鑑別ができる。
3	4/22 8:40-10:10	歯の概説-3	歯の左右の鑑別ができる。 歯の鑑別方法と手順を理解し、実践できる。 永久歯の形態的特徴が説明できる。
4	5/13 8:40-10:10	上顎前歯の形態	上顎前歯の形態が説明できる。
5	5/20 8:40-10:10	下顎前歯の形態	下顎前歯の形態が説明できる。
6	5/27 8:40-10:10	前歯の形態差	上下顎中切歯、側切歯の形態差について説明できる。 上下顎犬歯の形態差について説明できる。
7	6/3 8:40-10:10	上顎小白歯の形態	上顎小白歯の形態が説明できる。
8	6/6 8:40-10:10	下顎小白歯の形態	下顎小白歯の形態が説明できる。
9	6/10 8:40-10:10	小白歯間の形態差	上下顎小白歯の形態差について説明できる。 上顎第一小白歯と上顎第二小白歯との形態差について説明できる。 下顎第一小白歯と下顎第二小白歯との形態差について説明できる。
10	6/13 8:40-10:10	上顎大白歯の形態	上顎大白歯の形態が説明できる。
11	6/17 8:40-10:10	下顎大白歯の形態	下顎大白歯の形態が説明できる。
12	6/24 8:40-10:10	大白歯間の形態差	上下顎大白歯の形態差について説明できる。 上顎大白歯間の形態変化について説明できる。 下顎大白歯間の形態変化について説明できる。
13	7/1 8:40-10:10	乳歯の形態	乳歯の機能と特色が説明できる。 乳歯の形態が説明できる。
14	7/8 8:40-10:10	歯列弓と上下顎の位置関係	歯列と歯列弓について説明できる。 咬合彎曲の種類と特徴が説明できる。 接触点と鼓形空隙の役割が列挙できる。 1 歯対 2 歯の関係が説明できる。 切歯の咬合関係が説明できる。 咬合の異常、歯列の異常について説明できる。

回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)
15	7/22 8:40-10:10	歯と歯周組織の加齢変化、歯の異常	歯と歯周組織の加齢変化が説明できる。 歯の数、形態および色の異常について説明できる。
【評価方法】 定期試験の筆記試験および授業態度を総合的に評価する。			
【留意事項】 講義内容の把握、復習を怠らない。初期の段階では歯の解剖学実習と並行して講義が行われるので、講義内容の理解を一層進めてほしい。また、『口腔の解剖』で学ぶ知識と合わせ、口腔全体の構造、機能、役割を理解する。			
【授業以外の学習方法】 積極的に図書館等で関連する書を読み、調べる。また、講義時間以外にも随時対応するので、気軽に質問してほしい。			
【連絡先】 宮地 寮 ryo0430@dpc.agu.ac.jp			
【オフィスアワー】 宮地 寮 随時 歯科技工専門学校 教員室			
【実務経験】 宮地 寮 歯科技工士			

歯の解剖（実習）

担当教員	歯科技工専門学校 助手 宮地 寮 吉田 唯花 歯科技工専門学校 非常勤講師 北村 悠	単位数（時間数）	3（135時間）
主な実習場所	薬学部棟 3F 基礎実習室	時間割番号	103S2212
【目的】(GIO) 『歯の解剖』で学んだ基礎知識に基づき、石膏・ワックスを使用して、立体的に歯の形態を作り上げる造形的な彫塑技術に関する知識、技術および態度を修得する。			
【教科書および参考書】 教科書 『歯の解剖 実習テキスト』 愛知学院大学歯科技工専門学校 編集 参考書 『最新歯科技工士教本 口腔・顎顔面解剖学』 全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 『歯科技工用語集』 日本歯科技工学会編 医歯薬出版			
【実習の方法・形式】 示説された実習方法で実習項目を個人で行い、ステップ毎に検印を受ける。また、学習の要点をノートにまとめる。			
回	日時	実習項目	到達目標(SBOs)
1	4/5 10:25-16:15	オリエンテーション	実習上の注意事項と心得が説明できる。 自主性をもってクラスメイトと協力し、実習に積極的に取り組むことができる。
		1.歯型彫刻の基礎知識	使用する道具の種類と使用方法が理解できる。 歯の鑑別法、歯式および歯の記号が説明できる。
2	4/8 13:00-16:15	2.上顎中切歯の展開図	ノギスの使い方を理解して歯の計測ができる。 歯の展開図が描ける。
		3.石膏角棒の製作	石膏の性質を理解し、石膏角棒が製作できる。
3	4/12 10:25-16:15	4.彫刻練習-1	ラインアングル、歯頸線を彫刻できる。
4	4/15 13:00-16:15	4.彫刻練習-2	三角隆線、辺縁隆線を彫刻できる。
5	4/19 10:25-16:15	5.上顎中切歯の彫刻-1	彫刻する歯の寸法に応じた大きさに石膏角棒が調整できる。
6	4/22 13:00-16:15	5.上顎中切歯の彫刻-2	調整した石膏角棒に歯の外形線が描記できる。 上顎中切歯の概形が彫刻できる。
7	4/26 10:25-16:15	5.上顎中切歯の彫刻-3	上顎中切歯の細部が彫刻できる。
8	5/10 10:25-16:15	5.上顎中切歯の彫刻-4 6.上顎犬歯の展開図	彫刻した上顎中切歯を研磨し完成できる。 上顎犬歯の展開図が描ける。
9	5/13 13:00-16:15	7.上顎犬歯の彫刻-1	彫刻する歯の寸法に応じた大きさに石膏角棒が調整できる。
10	5/17 10:25-16:15	7.上顎犬歯の彫刻-2	調整した石膏角棒に外形線が描記できる。 上顎犬歯の概形が彫刻できる。
11	5/20 13:00-16:15	7.上顎犬歯の彫刻-3	上顎犬歯の細部が彫刻できる。
12	5/24 10:25-16:15	7.上顎犬歯の彫刻-4	彫刻した上顎犬歯を研磨し完成できる。
		8.上顎第一小白歯の展開図	上顎犬歯の展開図が描ける。
13	5/27 13:00-16:15	10.上顎第一小白歯の彫刻-1	彫刻する歯の寸法に応じた大きさに石膏角棒が調整できる。
14	5/31 10:25-16:15	10.上顎第一小白歯の彫刻-2	調整した石膏角棒に外形線が描記できる。 上顎第一小白歯の概形が彫刻できる。
15	6/3 13:00-16:15	10.上顎第一小白歯の彫刻-3	上顎第一小白歯咬合面の概形が彫刻できる。
16	6/7 8:40-16:15	10.上顎第一小白歯の彫刻-4	上顎第一小白歯の細部が彫刻できる。
17	6/10 13:00-16:15	10.上顎第一小白歯の彫刻-5 11.上顎第一大臼歯の展開図	彫刻した上顎第一小白歯を研磨し完成できる。 上顎第一大臼歯の展開図の展開図が描ける。
18	6/14 8:40-16:15	12.上顎第一大臼歯の彫刻-1	彫刻する歯の寸法に応じた大きさに石膏角棒が調整できる。 調整した石膏角棒に外形線が描記できる。

回	日時	実習項目	到達目標(SBOs)																				
19	6/17 10:25-16:15	12.上顎第一大臼歯の彫刻-2	上顎第一大臼歯の概形が彫刻できる。																				
20	6/21 8:40-16:15	12.上顎第一大臼歯の彫刻-3	上顎第一大臼歯咬合面の概形が彫刻できる。																				
21	6/24 10:25-16:15	12.上顎第一大臼歯の彫刻-4	上顎第一大臼歯の細部が彫刻できる。																				
22	6/28 8:40-16:15	12.上顎第一大臼歯の彫刻-5	上顎第一大臼歯の細部が彫刻できる。 彫刻した上顎第一大臼歯を研磨し完成できる。																				
23	7/1 10:25-16:15	13.上下顎歯列模型の製作	歯列模型を理解し製作できる。																				
		14.下顎第一大臼歯の展開図	下顎第一大臼歯の展開図の展開図が描ける。																				
		15.咬合器装着	咬合器に関する基礎知識を理解し、咬合器が操作できる。																				
24	7/5 8:40-16:15	16.下顎第一大臼歯の彫刻-1	ワックスに関する基礎知識を理解し、ワックス操作ができる。																				
25	7/8 10:25-16:15	16.下顎第一大臼歯の彫刻-2	隣接する歯との接触関係と上下顎の咬合関係を理解し、歯列に調和した下顎第一大臼歯の概形が彫刻できる。																				
26	7/12 8:40-16:15	16.下顎第一大臼歯の彫刻-3	下顎第一大臼歯の細部が彫刻できる。 彫刻した下顎第一大臼歯を研磨し完成できる。																				
27	7/19 8:40-16:15	17.筆記試験、実技試験	筆記試験では、歯型彫刻に必要なそれぞれの歯種の特徴や歯の鑑別法などが解答できる。 実技試験では、決められた時間内で歯型彫刻ができる。																				
<p>【ノートの提出】</p> <table> <tr> <td>第1回</td> <td>実習帳</td> <td>実習上の要点</td> <td>1~11</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>実習帳</td> <td>実習上の要点</td> <td>12~18</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>実習帳</td> <td>実習上の要点</td> <td>19~27</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>実習帳</td> <td>実習上の要点</td> <td>28~41</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>実習帳</td> <td>実習上の要点</td> <td>42~50</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※各回の提出期限は授業の中で指示します。</p>				第1回	実習帳	実習上の要点	1~11	第2回	実習帳	実習上の要点	12~18	第3回	実習帳	実習上の要点	19~27	第4回	実習帳	実習上の要点	28~41	第5回	実習帳	実習上の要点	42~50
第1回	実習帳	実習上の要点	1~11																				
第2回	実習帳	実習上の要点	12~18																				
第3回	実習帳	実習上の要点	19~27																				
第4回	実習帳	実習上の要点	28~41																				
第5回	実習帳	実習上の要点	42~50																				
【評価方法】 製作品、実技試験および筆記試験で評価する。																							
<p>【留意事項】</p> <p>実習時間内に定められたステップごとに検印を受け、作品は指定された期日までに完成し、提出する。 実習中は清潔な白衣を着用し、技工机、器具の清掃を常に心がける。</p>																							
<p>【授業以外の学習方法】</p> <p>実習時間以外にも随時質問に応じ、広く門戸を開放しているので利用してほしい。</p>																							
<p>【連絡先】</p> <p>宮地 寮 ryo0430@dpc.agu.ac.jp 吉田 唯花 yoshil04@dpc.agu.ac.jp 北村 悠 授業の前後または担任まで</p>																							
<p>【オフィスアワー】</p> <p>宮地 寮 吉田 唯花 随時 歯科技工専門学校 教員室 北村 悠 質問等は授業の前後あるいは専任教員(担任)を通じて対応します。</p>																							
<p>【実務経験】</p> <p>宮地 寮 歯科技工士 吉田 唯花 歯科技工士 北村 悠 歯科技工士</p>																							

歯科生体材料の基礎（講義）

担当教員	歯学部 准教授・鶴田昌三 講師：朝倉正紀		単位数（時間数）	1（15時間）
主な講義場所	薬学部棟 3F 第2・3講義室		時間割番号	101S2316
【目的】（GIO）歯科生体材料という学問に必要な科学的な基礎知識を学習する。歯科技工に使用する歯科生体材料を正しく取り扱うためには、物理学、化学、生物学等の基礎知識を修得しなければならない。				
【テキストおよび参考書】 教科書 『最新歯科技工士教本 歯科理工学 第2版』全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 参考書 『スタンダード歯科理工学－生体材料と歯科材料－』中畠裕 他編集 学建書院				
【講義の方法・形式】 講義室で教科書（参考書）、板書および歯科材料の提示と取り扱いのデモにより講義をおこなう。				
回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)	担当
1	4/8 10:25-11:55	歯科生体材料の意義と目的、歯科の果たす役割	(1) 歯科生体材料を学ぶ意義と目的が説明できる。 (2) 歯科治療の特異性が説明できる。	鶴田昌三
2	4/15 10:25-11:55	歯科成形法 歯科技工の安全性と環境	(1) 歯科材料の成形法が説明できる。 (2) 歯科材料を扱う際に生じる環境、健康への影響が説明できる。	鶴田昌三
3	4/22 10:25-11:55	歯科材料は口腔内に装着される補綴物などの材料と、それらを製作するための材料に大別される。それぞれの材料に要求される要件と関連性について学ぶ。	(1) 物質の構造が説明できる。 (2) 歯科材料に必要な機械的性質が説明できる。 (3) 歯科材料に必要な物理的性質が説明できる。 (4) 歯科材料に必要な化学的性質が説明できる。 (5) 歯科材料に必要な生物学的性質が説明できる。	鶴田昌三
4	5/13 10:25-11:55	アクリル系レジンの成形法	アクリル系加熱重合レジンの成形法が説明できる。	朝倉正紀
5	5/20 10:25-11:55	ポリカーボネート系レジンの成形法	(1)ポリカーボネート系レジンの成形法が説明できる。 (2)ポリカーボネート系レジンの成形に使用する専用石膏の性質、機器が説明できる。	朝倉正紀
6	5/27 10:25-11:55	ポリサルフォン系レジンの成形法	(1) ポリサルフォン系レジンの成形法が説明できる。	朝倉正紀
7	6/3 10:25-11:55	歯冠修復用硬質レジン	(1)歯冠用硬質レジンの組成と所要性質が説明できる。 (2)歯冠用硬質レジンの光重合法および重合深度、未重合モノマーの影響などについて説明できる。	朝倉正紀
8	6/10 10:25-11:55	接着の原理	(1) 歯科技工に必要な接着の原理と方法が説明できる (2) 金属と金属の接合が説明できる。 (3) セラミックと金属の接合（溶着）が説明できる。 (4) レジンとセラミックの接着が説明できる。	朝倉正紀
【評価方法】筆記試験（100%）				
【留意事項】実習とあわせて理解するとよい。				
【授業以外の学習方法】身の回りの事象やインターネット、成書からの情報に関心を持つ。				
【連絡先】 鶴田昌三 朝倉正紀 歯学部ホームページからメールを送信する。 楠元キャンパス歯学部基礎棟 2F 歯科理工学講座				
【オフィスアワー】 鶴田昌三 月～金 16:30～17:30 朝倉正紀 月～金 16:30～17:30				
【実務経験】 鶴田 昌三 歯科医師 朝倉 正紀 歯科技工士				

歯科生体材料（講義）

担当教員	歯学部 准教授:鶴田昌三、講師:朝倉正紀 歯科技工専門学校 講師:塚本文隆 非常勤講師:古澤清己		単位数（時間数）	4（60時間）
主な講義場所	薬学部棟 3F 第2・3講義室		時間割番号	101S2317
【目的】（GIO）歯科技工に用いられる材料は、有機、無機および金属材料と多種にわたっている。これらの材料の物理的、化学的および機械的性質を熟知して、はじめて質の高い技工物を作り得るといっても過言ではない。本講義では、歯科技工に関連する歯科生体材料のうち有機、無機材料について学習する。				
【テキストおよび参考書】 教科書 『最新歯科技工士教本 歯科理工学 第2版』全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 参考書 『スタンダード歯科理工学－生体材料と歯科材料－』中畠裕 他編集 学建書院				
【講義の方法・形式】講義室で教科書（参考書）、板書および歯科材料の提示と取り扱いのデモにより講義をおこなう。				
回	時間	講義項目	到達目標(SBOs)	担当者
1	4/9 8:40-10:10	歯科材料 1.金属材料	(1)歯科用金属材料と一般の金属材料の違いが説明できる。 (2)歯科用金属として金の重要性が説明できる。 (3)歯科用金属材料の所要条件が説明できる。	鶴田昌三
2	4/9 10:25-11:55	歯科材料 2.無機材料	(1)無機材料の特徴と種類が説明できる。 (2)無機材料と焼成物との相関性が説明できる。 (3)ジルコニア焼結体の成型法が説明できる。	鶴田昌三
3	4/16 8:40-10:10	歯科材料 3.有機材料	(1)歯科材料と工業材料との違いが説明できる。 (2)歯科で使用される有機材料の種類、用途及び特徴が説明できる。 (3)有機材料の成分や重合方法が説明できる。	鶴田昌三
4	4/16 10:25-11:55	歯科材料 4.有機材料	(1)コンポジットレジンとは何か説明できる。 (2)ベースとなる材料の構造、強度及び性質が説明できる。 (3)硬質レジンやCAD/CAMへの適用が説明できる。	鶴田昌三
5	4/23 8:40-10:10	石膏の組成 石膏の物理的性質と 機械的性質	(1)石膏の成分、種類が説明できる。 (2)普通石膏、硬質石膏および超硬質石膏の物理的性質および機械的性質と用途が説明できる。	朝倉正紀
6	4/23 10:25-11:55	石膏の脱水法と製法 石膏の硬化反応	(1)石膏の脱水法による結晶構造の違いが説明できる。 (2)石膏の理論温水比および硬化反応について説明できる。	朝倉正紀
7	4/30 8:40-10:10	石膏の硬化に及ぼす薬剤の影響 石膏硬化体の微細構造 石膏の保存	(1)石膏の硬化時間、硬化膨張および機械的性質とこれらに影響する薬剤などの因子について説明できる。 (2)硬化体の微細構造、温水化の重要性が説明できる。 (3)石膏の防湿保存について説明できる。	朝倉正紀
8	4/30 10:25-11:55	印象材の種類と分類 印象材の用途	(1)印象材の分、種類が説明できる。 (2)印象材の目的にあった用途および必要性が説明できる。	朝倉正紀
9	5/7 8:40-10:10	印象材の弾性ひずみと永久ひずみ	(1)弾性ひずみ、永久ひずみについて説明できる。 (2)各種印象材の寸法安定性について説明できる。	朝倉正紀
10	5/7 10:25-11:55	印象材の寸法精度と安定性	印象材の寸法変化とトレーとの関係が説明できる。	朝倉正紀
11	5/14 8:40-10:10	義歯床用レジンの種類と組成 義歯床用レジンの成形法	(1)義歯床用レジンの種類、組成および性質が説明できる。 (2)義歯床用レジンの種類による成形法が説明できる。	朝倉正紀
12	5/14 10:25-11:55	義歯床用レジンの重合反応 義歯床用レジンの用途	(1)義歯用レジンの重合法と重合反応が説明できる。 (2)レジン材料の用途が説明できる。	朝倉正紀
13	5/21 8:40-10:10	歯冠用セラミック	(1)歯科用陶材の種類と組成を列挙できる。 (2)歯科用陶材の成形法が説明できる。	朝倉正紀

回	時間	講義項目	到達目標(SBOs)	担当者
14	5/21 10:25-11:55	長石系陶材	(1)長石陶材の組成が説明できる。 (2)築盛と焼成が説明できる。	朝倉正紀
15	5/28 8:40-10:10	金属焼付用陶材	(1)陶材と貴金属の結合が説明できる。 (2)陶材と非貴金属の結合が説明できる。 (3)金属焼付用陶材と陶材焼付用合金が説明できる。	朝倉正紀
16	5/28 10:25-11:55	その他のセラミック	(1)オールセラミッククラウン用陶材の種類と成形法が説明できる。 (2)加熱加圧型セラミックの成分と成形法が説明できる。	朝倉正紀
17	6/4 8:40-10:10	人口歯用レジン 義歯裏装材	(1)人工歯材料の種類、組成および性質が説明できる。 (2)義歯裏装材の種類、組成および利用法について説明できる。	朝倉正紀
18	6/4 10:25-11:55	原型材料とワックス	原型材料の種類と用途が説明できる。	朝倉正紀
19	6/11 8:40-10:10	ワックスの種類	歯科用ワックスの種類と組成および用途が説明できる。	朝倉正紀
20	6/11 10:25-11:55	ワックスの熱的性質	ワックスの熱的性質と変形について説明できる。	朝倉正紀
21	6/18 8:40-10:10	CAD/CAM 概論	歯科に限らず CAD/CAM の原理、仕組みが説明できる。	古澤清己
22	6/18 10:25-11:55	歯科におけるデジタル機器の 応用-1	歯科用 CAD/CAM を使うことで、手作業と比較して得られるベネフィットを説明できる。	古澤清己
23	6/25 8:40-10:10	歯科用 CAD/CAM-1 (補綴装置)	歯科用 CAD/CAM で製作できる補綴装置について説明できる。	古澤清己
24	6/25 10:25-11:55	歯科用 CAD/CAM-2 (製作手順)	歯科用 CAD/CAM の操作の流れが説明できる。	古澤清己
25	7/2 8:40-10:10	歯科におけるデジタル機器の 応用-2	歯科治療に応用されるデジタル機器を列挙し、それぞれの用途を説明できる。	塚本文隆
26	7/2 10:25-11:55	歯科におけるデジタル機器の 応用-3	口腔内スキャナーで模型をスキャン操作が説明できる。	塚本文隆
27	7/9 8:40-10:10	歯科用 CAD/CAM-3 (補綴装置の製作)	スキャンしたデータをもとに CAD/CAM システムを用いて補綴装置を設計する手順を説明できる。	塚本文隆
28	7/9 10:25-11:55	歯科用 CAD/CAM-4 (機械加工-1)	1. 切削加工機の操作手順を説明できる。 2. 3D プリンターの操作手順を説明できる。	塚本文隆
29	7/16 8:40-10:10	歯科用 CAD/CAM-5 (機械加工-2)	機械加工後に行う操作手順を説明できる。	塚本文隆
30	7/16 10:25-11:55	まとめ	製作した作品を考察してレポートにまとめる。	塚本文隆

【評価方法】 定期試験の筆記試験、講義ノート(10%)および授業態度を総合的に評価する。

【留意事項】 講義内容の把握、復習を怠らない。
実習は最後に行われるので講義内容を忘れず理解を深めてほしい。

【授業以外の学習方法】 積極的に図書館等で関連する書を読み、調べる。
過去の国家試験問題集も揃えてあるので、実力を試してほしい。

【連絡先】

鶴田昌三 tsuruta@dpc.agu.ac.jp
朝倉正紀 masaki@dpc.agu.ac.jp
 楠元歯学部基礎棟 2F 歯科理工学講座
塚本 文隆 tsuka55@dpc.agu.ac.jp
古澤 清己 授業の前後または専任教員(担任)通じて対応します。

【オフィスアワー】

鶴田昌三 月～金曜日 4限終了後～18:00 楠元歯学部基礎棟 2F 歯科理工学講座 5217

朝倉正紀 水曜日 16:30～18:00

塚本文隆 随時 歯科技工専門学校教員室

古澤清己 授業の前後または専任教員(担任)通じて対応します。

【実務経験】

鶴田 昌三 歯科医師

朝倉 正紀 塚本 文隆 古澤 清己 歯科技工士

歯科生体材料（実習）

担当教員	歯学部 准教授 林 達秀 講師 朝倉正紀	単位数（時間数）	1（45 時間）
主な実習場所	薬学部棟 3F 歯科理工学検査室	時間割番号	103S2318
【目的】（GIO） 歯科治療に使用する無機材料、有機材料および歯科用器械、機器について物理、化学的性質とその取扱い方を理解し修得する。			
【教科書および参考書】 教科書 『歯科理工学実習』 金竹哲也 監修 医歯薬出版、 『最新歯科技工士教本 歯科理工学 第2版』 全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 参考書 『スタンダード歯科理工学－生体材料と歯科材料－』 中島裕 他編集 学建書院			
【実習の方法・形式】 決められた実習項目をグループまたは個人で行い、ステップ毎に検印を受ける。実習内容はレポートとして提出する。			
回	日時	実習項目	到達目標（SBOs）
1	4/9 13:00-16:15	オリエンテーション 実習についての総合的な注意と実習項目を説明する。 また、担当者の経歴、研究業績などを紹介し、学生と円滑な人間関係の中で実習が進行することを図る。	(1) 実習概要とルールを理解し、効果的な学習法が実践できる。 (2) 既習科目、本実習項目および今後学ぶ科目との関係が説明できる。 (3) 出席確認と成績評価のルールが説明できる。 (4) 実習の受講とともに、能動的な学習の必要性が説明できる。
2	4/16 13:00-16:15	石膏-1 1. 石膏の硬化時間の測定 2. 普通石膏の硬化時間に影響を及ぼす因子	(1) 石膏の物理的性質が説明でき、種類が列挙できる。 (2) 石膏の硬化時間の測定装置を理解し、操作できる。 (3) 石膏の混水比や練和条件が硬化時間に及ぼす影響が説明できる。
3	4/23 13:00-16:15	石膏-2 3. 各種石膏の硬化膨張に影響を及ぼす因子	(1) 石膏の硬化膨張測定装置を理解し、実測できる。 (2) 石膏の混水比や練和条件が硬化膨張に及ぼす影響が説明できる。
4	4/30 13:00-16:15	石膏-3 4. 各種石膏の圧縮強さに影響を及ぼす因子	(1) 規定された仕様に圧縮強さ試験片を作ることができる。 (2) 石膏の混水比や練和条件が圧縮強さに及ぼす影響が説明できる。
5	5/7 13:00-16:15	印象材-1 1. 弾性ひずみと永久ひずみの測定	(1) 印象材の種類と所要性質が説明できる。 (2) 各種印象材の用途、弾性ひずみと永久ひずみが説明できる。 (3) 定荷重ひずみ試験機を理解し、操作できる。
6	5/14 13:00-16:15	印象材-2 2. 弾性印象材の寸法安定性 3. 印象精度試験	(1) 印象材のひずみが模型精度に及ぼす影響が説明できる。 (2) 各種印象材の印象精度や細部再現性について説明できる。 (3) 精密な印象採得法について説明できる。
7	5/21 13:00-16:15	ワックス-1 1. 加圧短縮率の測定	(1) 各種歯科用ワックスの種類と組成および用途が説明できる。 (2) フロー試験機により加圧短縮率を求めることができる。
8	5/28 13:00-16:15	ワックス-2 2. 応力緩和による変形	(1) ワックスを設定された温度で成形し、温度や経過時間の関係から変形量の違いを説明できる。
9	6/4 13:00-16:15	床用レジン-1 1. ワックスパターンの作製 2. 発熱温度の測定	(1) 床用レジンの種類、組成および所要性質が説明できる。 (2) 粉液重合法および重合反応が説明できる。 (3) 加熱重合レジンおよび常温重合レジンの各測定試料用ワックスパターンを規定どおり作製できる。 (4) 加熱条件の違いによる発熱温度の違いが説明できる。
10	6/11 13:00-16:15	床用レジン-2 3. 重合収縮率の測定 4. 引張試験	(1) 重合後の試料から重合収縮率を求め、原因を説明できる。 (2) 重合条件から引張り強さの違いを説明できる。
11	6/18 13:00-16:15	床用レジン-3 5. 内部気泡観察	(1) 試料の研磨ができる。 (2) 内部気泡の様子を重合温度や発生箇所などから説明できる。

回	日時	実習項目	到達目標(SBO _s)
12	6/25 13:00-16:15	常温重合レジン 1. 重合収縮率の測定 2. 引張試験	(1) 加熱重合レジンと常温重合レジンの組成、重合開始機構の違いを説明できる。 (2) 加熱重合レジンと常温重合レジンの重合収縮率の違いとその理由が説明できる。 (3) 加熱重合レジンと常温重合レジンの引張り強さの違いとその理由が説明できる。
【評価方法】 実習試験(80%)、レポート(10%) および授業態度(10%)で評価する。			
【留意事項】 実習項目を予習し、実習器具を持参、白衣着用のうえで実習に臨むこと。			
【授業以外の学習方法】 実習時間以外にも随時質問に応じ、広く門戸を開放しているので利用してほしい。			
【連絡先】 林 達秀 thayashi@dpc.agu.ac.jp 朝倉正紀 masaki@dpc.agu.ac.jp			
【オフィスアワー】 林 達秀 金曜日 16:30~18:00 朝倉 正紀 水曜日 16:30~18:00 楠元キャンパス歯学部基礎棟 2F 歯科理工学講座			
【実務経験】 林達秀 歯科医師 朝倉正紀 歯科技工士			

有床義歯による修復（講義）

担当教員	歯学部 講師・高濱 豊、吉岡 文	単位数（時間数）	1（15時間）	
主な講義場所	薬学部棟 3F 第2・3講義室	時間割番号	101S3122	
【目的】（GIO）無歯顎の解剖的・形態的・機能的特質を知り、歯および周囲組織の欠損を補うことの目的を理解し、無歯顎の形態的・機能的・審美的回復のために製作される全部床義歯に関する理論を学ぶ。また、歯列の部分的な欠損部を可撤性義歯で補填・修復する部分床義歯の意義、構造及び製作法について、その理論を修得する。				
【テキストおよび参考書】 教科書 『最新歯科技工士教本 有床義歯技工学』全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 参考書 『コンプリートデンチャーテクニック』医歯薬出版 『パーシャルデンチャーテクニック』野首孝嗣 他編集 医歯薬出版 『歯科技工学用語集』日本歯科技工学会 編集 医歯薬出版				
【講義の方法・形式】講義室で教科書・参考書、板書および画像提示により講義をおこなう。				
回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)	担当者
1	4/11 8:40-10:10	歯科補綴学の分類 無歯顎、全部床義歯を理解する。-1	歯科補綴学の分類を学習し、それぞれの関連性が説明できる。 全部床義歯の定義、意義および目的が説明できる。	高濱 豊
2	4/18 8:40-10:10	有床義歯技工に関する生体の基礎知識-1 1. 形態的基礎知識 2. 機能的基礎知識	無歯顎の生体的特質が説明できる。 模型上のランドマークが列挙できる。 口腔に関する概略が説明できる。 顎関節に関する基礎知識が説明できる。	高濱 豊
3	4/25 8:40-10:10	有床義歯技工に関する生体の基礎知識-1 3. 審美的基礎知識 4. 下顎位と下顎運動の基礎知識	顎顔面に関する基礎知識が説明できる。 下顎運動の基礎知識が説明できる。 咬合器の基礎知識が説明できる。 各種咬合器の臨床使用症例が説明できる。	高濱 豊
4	5/2 8:40-10:10	全部床義歯の特性	全部床義歯の構成と種類が説明できる。 全部床義歯の維持、安定および支持が説明できる。 全部床義歯による修復のポイントについて説明できる。	高濱 豊
5	5/9 8:40-10:10	部分床義歯の位置づけ 部分床義歯の目的と意義	歯科補綴学の中での部分床義歯の特殊性と歴史的変遷が説明できる。 歯の欠損による生体の変化と義歯による形態的・機能的回復の機構が説明できる。 ブリッジとの相違が説明できる。	吉岡 文
6	5/16 8:40-10:10	有床義歯技工に伴う生物学的事項 部分床義歯の力学	支台歯に加わる力とその影響が説明できる。 クラスプや床縁による歯肉への影響が説明できる。 義歯床による顎堤の変化が説明できる。 支持、把持、維持機能が説明できる。 生体の負担能力、残存歯部と欠損部との力学的調和の重要性が説明できる。 各部の名称およびその形状と機能が説明できる。	吉岡 文
7	5/23 8:40-10:10	部分床義歯の構造と分類	部分床義歯の構成要素が説明できる。 部分床義歯を咬合圧の支持様式で分類できる。 部分床義歯を残存歯と欠損の分布状態で分類できる。 部分床義歯を使用目的で分類できる。	吉岡 文
8	5/30 8:40-10:10	部分床義歯の製作法 1. 診査・診断 2. 義歯設計・前処置	各種診査項目の意義と臨床手順が説明できる。 多様な設計理論とそれぞれの根拠が説明できる。	吉岡 文
【評価方法】定期試験、講義ノートおよび授業態度を総合的に評価する。				
【留意事項】講義内容の把握、復習を怠らない。 全部床義歯の技工、部分床義歯の技工の講義・実習と関連させて学習し、講義内容の一層の理解に努めてほしい。				
【授業以外の学習方法】積極的に図書館等で関連する書を読み、調べる。 講義時間以外にも随時対応するので、気軽に質問してほしい。				
【連絡先】 高濱 豊 t-yutaka@dpc.agu.ac.jp 末盛キャンパス臨床教育研究棟 4階 高齢者歯科学講座 吉岡 文 fumi@dpc.agu.ac.jp 末盛キャンパス臨床教育研究棟 6階 有床義歯学講座				

【オフィスアワー】

高濱 豊 末盛キャンパス臨床教育研究棟 4 階 高齢者歯科学講座 Lab 4A
吉岡 文 平日 8:30~17:30

【実務経験】

高濱 豊 吉岡 文 歯科医師

全部床義歯の技工（講義）

担当教員	歯科技工専門学校 講師:塚本文隆	単位数(時間数)	2(30時間)
主な講義場所	薬学部棟 3F 第2・3講義室	時間割番号	101S3123
【目的】(GIO) 歯列の全部欠損を可撤性義歯で補填・修復する全部床義歯の意義、特殊性および製作方法について、その理論、術式および態度を習得する。			
【教科書および参考書】 教科書 『最新歯科技工士教本 有床義歯技工学 第2版』 全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 参考書 『コンプリートデンチャーテクニック』 医歯薬出版 『歯科技工学用語集』 日本歯科技工学会 編集 医歯薬出版 『有床義歯技工学－全部床義歯の技工－実習』 愛院大歯技 編集			
【講義の方法・形式】 講義室で教科書・参考書、板書および画像提示により講義を行う。毎回、講義終了後に小テストを行い講義内容の復習と確認を行う。			
回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)
1	4/11 10:25-11:55	1. 基準面と基準平面 2. 全部床義歯の役割 3. 口腔内の変化	(1) 基準面と基準平面を理解できる。 (2) 全部床義歯の役割を説明できる。 (3) 全部床義歯の各部の名称および役割が説明できる。 (4) 使用目的による分類を説明できる。 (5) 口腔内の変化を説明できる。
2	4/18 10:25-11:55	1. 全部床義歯の維持 2. 解剖学的ランドマーク	(1) 全部床義歯の維持を列挙して説明できる。 (2) 解剖学的ランドマークを列挙し、その役割や特徴を説明できる。
3	4/25 10:25-11:55	1. 個人トレーの製作 2. 印象法と模型 3. ボクシング 4. 作業用模型	(1) 個人トレーの製作過程を説明できる。 (2) 印象法と模型の種類を説明できる。 (3) ボクシングの目的が説明できる。 (4) 作業用模型の製作法および使用する模型材が説明できる。
4	5/2 10:25-11:55	1. 作業用模型に記入する基準線 2. リリーフ 3. ポストダム(後堤法) 4. 咬合床の製作	(1) 作業用模型に記入する基準線を挙げて説明できる。 (2) 床外形線が説明できる。 (3) リリーフの意義および部位と使用材料を説明できる。 (4) ポストダムの目的、方法が説明できる。 (5) 咬合床の製作法と標準寸法が説明できる。 (6) 咬合採得の目的が説明できる。
5	5/9 10:25-11:55	1. 咬合床の目的 2. 標準線(標示線) 3. 全部床義歯の製作に用いる咬合器	(1) 咬合床の役割、構成および材料について説明できる。 (2) 標示線の名称と役割について説明できる。 (3) 使用する咬合器の種類が説明できる。 (4) 咬合器装着の方法が説明できる。
6	5/16 10:25-11:55	1. スプリットキャスト法 2. ゴシックアーチ描記装置 3. 全部床義歯の構成要素と各部の名称	(1) スプリットキャスト法が説明できる。 (2) ゴシックアーチ描記法の目的が説明できる。 (3) ゴシックアーチ描記装置の取り付けが説明できる。 (4) ゴシックアーチの描記、咬合器再装着が説明できる。
7	5/23 10:25-11:55	1. 材料による人工歯の種類と特徴 2. 形態による人工歯の種類と特徴 3. 人工歯選択(形態・大きさ・色調)	(1) 人工歯の材料による分類とその特徴が説明できる。 (2) 人工歯の形態による分類がその特徴説明できる。 (3) 人工歯選択を説明できる。
8	5/30 10:25-11:55	1. 上顎法と下顎法 2. 前歯部の人工歯排列 3. 白歯部の人工歯排列	(1) 上顎法と下顎法の配列手順を説明できる。 (2) 前歯部の人工歯排列における性別の考慮。 (3) 個性的排列を説明できる。 (4) 咬合の安定を考慮した白歯部人工歯排列

回	日時	講義項目	到達目標(SBOs)
9	6/5 10:25-11:55	1. 人工歯選択の体験 2. オーバージェットとオーバーバイト 3. 臼歯部人工歯排列の原則 4. フレンジテクニック	(1) 人工歯選択を体験する。 (2) オーバージェットとオーバーバイトを理解する。 (3) 臼歯部人工歯排列の原則を列挙できる。 (4) フレンジテクニックの手順、目的を説明できる。
10	6/12 8:40-10:10	1. その他の咬合様式 2. 歯肉形成 3. 口腔機能の低下	(1) その他の咬合様式を列挙し、特徴を説明できる。 (2) 前歯部の歯肉形成を説明できる。 (3) 臼歯部の歯肉形成を説明できる。 (4) 口蓋床の形態と口腔機能との関係を説明できる。
11	6/19 10:25-11:55	1. 蝕義歯口腔内試適 2. 埋没 3. 填入	(1) 蝕義歯口腔内試適について説明できる。 (2) 埋没法の種類、方法および特徴が説明できる。 (3) 流蝕の方法が説明できる。 (4) レジンの種類と填入方法が説明できる。 (5) レジンの填入時期を説明できる。
12	6/26 10:25-11:55	1. 重合 2. 咬合器再装着	(1) 重合法の種類と特徴が説明できる。 (2) 各レジンの重合法と手順が説明できる。 (3) 義歯を掘り出す手順が説明できる。 (4) 咬合器再装着法の種類、手順が説明できる。
13	7/3 10:25-11:55	1. 人工歯削合 2. 咬合小面 3. 研磨	(1) 人工歯削合の目的が説明できる。 (2) 選択削合と自動削合の特徴と方法が説明できる。 (3) 人工歯の形態修正が説明できる。 (4) 咬合小面の役割、種類および出現部位を説明できる。 (5) 義歯研磨の目的と方法が説明できる。
14	7/10 10:25-11:55	1. 修理 2. 義歯の再適合(リベース・リライン)	(1) 義歯修理の種類と方法が説明できる。 (2) リベース、リラインの目的、特徴および操作手順について説明できる。
15	7/17 10:25-11:55	1. 金属床義歯 2. 咬合器再装着と人工歯削合	(1) 金属床義歯について説明できる。 (2) 咬合器再装着方法の種類と人工歯削合手順について説明できる。
【評価方法】 定期試験で評価する。			
【留意事項】 講義内容の把握、復習を怠らない。 『有床義歯による修復』の講義と関連させて学習する。 全部床義歯を製作する実習と平行して講義が行われるので、実習を通して講義内容の一層の理解に努めてほしい。			
【授業以外の学習方法】 積極的に図書館等で関連する書を読み、調べる。 講義時間以外にも随時対応するので、気軽に質問してほしい。			
【連絡先】 塚本文隆 tsuka55@dpc.agu.ac.jp			
【オフィスアワー】 塚本文隆 随時 歯科技工専門学校 教員室			
【実務経験】 塚本文隆 歯科技工士			

全部床義歯の技工（実習）

担当教員	歯科技工専門学校 講師:塚本文隆 助手:吉田唯花 歯学部 高齢者・在宅歯科医療講座 教授 木本 統		単位数 (時間数)	5 (225時間)
主な実習場所	薬学部棟 3F 基礎実習室		時間割番号	103SA3124
【目的】(GIO) 全部床義歯が製作できるようになるために、『有床義歯による修復』、『全部床義歯の技工』の講義で学習した理論的背景を復習しながら、製作に要する各種材料や器具の使用方法および技工術式に関する知識、技術および態度を身に付ける。				
【教科書および参考書】 教科書 『有床義歯技工学－全部床義歯の技工－実習』 愛院大歯技 編集 参考書 『最新歯科技工士教本 有床義歯技工学 第2版』 全国歯科技工士教育協議会 編集 医歯薬出版 『コンプリートデンチャーテクニック』 医歯薬出版 『歯科技工学用語集』 日本歯科技工学会 編集 医歯薬出版				
【実習の方法・形式】 示説された実習方法で上下顎全部床義歯を製作し、ステップ毎に指導者の検印を受ける。 学習の要点をノートにまとめる。				
回	日程	時間	実習項目	到達目標(SBOs)
1	4/10	13:00-16:15	オリエンテーション	実習概要とルールを理解し、効果的な学習法が実践できる。
			1.概形模型の製作	模型用材料の使用方法を理解し、概形模型が製作できる。
			2.個人トレーの示説	個人トレーの設計を理解し、歯科医師と設計の打合せができる。 個人トレーの製作に使用する材料、製作方法が説明できる。
			3.作業用模型の製作	ボクシングの方法を理解し、作業用模型が製作できる。
2	4/11	13:00-16:15	4.義歯の設計	義歯の設計を理解し、歯科医師と設計の打合せができる。 床外形線、歯槽頂線が描記できる。
3	4/17	13:00-16:15	5.咬合床の製作-1	咬合床の役割と目的を理解し、使用材料と器具の取扱いが行える。 個人トレー用常温重合レジンを押接練習し、操作のタイミングが理解できる。 個人トレー用常温重合レジンで上顎基礎床が押接できる。
4	4/18	13:00-16:15	5.咬合床の製作-2	個人トレー用常温重合レジンで下顎基礎床が押接できる。
5	4/24	13:00-16:15	5.咬合床の製作-3	技工用エンジンの使用方法を理解し、材料の切削や研磨ができる。 上顎基礎床を形成できる。
6	4/25	13:00-16:15	5.咬合床の製作-4	上顎基礎床を研磨できる。 下顎基礎床を形成、研磨できる。
7	5/1	13:00-16:15	5.咬合床の製作-5	パラフィンワックスの特性を理解して上顎咬合堤の盛上げができる。 上顎咬合堤の概形が形成できる。
8	5/2	13:00-16:15	5.咬合床の製作-6	パラフィンワックスの特性を理解して下顎咬合堤の盛上げができる。 下顎咬合堤の概形が形成できる。
9	5/8	13:00-16:15	5.咬合床の製作-7	上下顎咬合堤が標準寸法で仕上げ形成できる。
10	5/9	13:00-16:15	5.咬合床の製作-8	上下顎咬合堤の研磨、艶出しができる。完成した咬合床を清掃し診療室へ提出できる。
11	5/15	13:00-16:15	5.咬合床の製作-9	咬合採得について説明できる。 咬合堤に標準線が記入できる。
12	5/16	13:00-16:15	7.咬合器装着-1	咬合器の役割と使用方法が説明できる。 スプリットキャスト法で上顎模型の咬合器装着ができる。
13	5/22	13:00-16:15	7.咬合器装着-2	スプリットキャスト法で下顎模型の咬合器装着ができる。 装着石膏の研磨ができる。 咬合堤を修正し、模型に標準線の延長線が記入できる。
14	5/23	13:00-16:15	8.人工歯排列-1	人工歯排列の理論を理解し、排列に用いる器具が使用できる。 下顎法の人工歯排列法を理解し、標準的な人工歯排列ができる。
15	5/29	13:00-16:15	8.人工歯排列-2	上顎前歯部人工歯が排列できる。
			8.人工歯排列-3	下顎前歯部人工歯が排列できる。
16	5/30	13:00-16:15	8.人工歯排列-4	下顎臼歯部人工歯が排列できる。
17	6/5	13:00-16:15	8.人工歯排列-5	上顎臼歯部人工歯が排列できる。
18	6/6	10:25-16:15	8.人工歯排列-6	上下顎人工歯の排列状態を確認し、咬合関係や歯列の調和が修正できる。

回	日程	時間	実習項目	到達目標(SBOs)
19	6/12	13:00-16:15	9. 歯肉形成-1	歯肉形成の方法を理解し、標準的な歯肉形成ができる。 歯肉形成に必要なパラフィンワックスの盛上げができる。
20	6/13	10:25-16:15	9. 歯肉形成-2	上顎唇側部の歯肉形成ができる。 下顎唇側部の歯肉形成ができる。
21	6/19	13:00-16:15	9. 歯肉形成-3	上顎口蓋側部の歯肉形成ができる。
22	6/20	8:40-16:15	9. 歯肉形成-4	下顎舌側部の歯肉形成ができる。
23	6/26	13:00-16:15	9. 歯肉形成-5	上下顎蝨義歯の研磨ができる。
24	6/27	8:40-16:15	9. 歯肉形成-6	口蓋ヒダが形成できる。
25	7/2	13:00-16:15	10. 蝨義歯の試適	完成した蝨義歯を清掃し診療室へ提出できる。
26	7/3	13:00-16:15	11. 埋没-1	蝨義歯の辺縁封鎖ができる。
			11. 埋没-2	埋没法の種類と方法が説明できる。 埋没用材料と器具の取扱いができる。 アメリカ式埋没法の前準備ができる。 フラスコ下部の埋没ができる。
			11. 埋没-3	フラスコ上部の1次埋没ができる。
27	7/4	8:40-16:15	11. 埋没-4	溢出路の形成が理解できる。 フラスコ上部の2次埋没ができる。
28	7/9	13:00-16:15	11. 埋没-5	フラスコ上部の3次埋没ができる。
29	7/10	13:00-16:15	12. 流蝨	フラスコの流蝨が行える。 石膏型の修正ができる。 レジン分離材の塗布ができる。
30	7/11	8:40-16:15	13. 重合	床用材料とレジンの填入・重合方法を理解し、填入・重合ができる。
31	7/16	13:00-16:15	14. 義歯の掘り出し	スプリットキャスト基底面を保護した状態で義歯の掘り出しができる。 フラスコを点検し清掃ができる。
32	7/17	13:00-16:15	15. 咬合器再装着	咬合器再装着の目的と方法を理解し、スプリットキャスト法による咬合器の再装着ができる。
33	7/18	8:40-11:55	16. 削合-1	人工歯の削合に用いる器具と材料の取扱いができる。 人工歯削合の理論を理解し、削合を行うことができる。 咬頭嵌合位における咬合の修正ができる。
34	9/4	8:40-16:15	16. 削合-2	側方運動時の作業側と平衡側の咬交の修正ができる。
35	9/5	8:40-16:15	16. 削合-3	前方運動、中間運動時の咬交の修正ができる。
36	9/6	8:40-16:15	16. 削合-4	自動削合が行える。 使用した咬合器を点検し清掃ができる。 削合した咬合小面を観察し色分けができる。
37	9/9	10:25-16:15	17. 削合-5	人工歯咬合面の形態修正ができる。 義歯が破損しないように模型から掘り出せる。
38	9/11	8:40-11:55	17. 研磨-1	義歯の研磨方法を理解し、研磨用機械、器具および材料の取扱いができる。 バリを除去し義歯の形態修正ができる。
39	9/12	10:25-16:15	17. 研磨-2	義歯の粗仕上げ研磨ができる。
40	9/18	8:40-11:55	17. 研磨-3	義歯の中仕上げ研磨ができる。
41	9/19	10:25-16:15	17. 研磨-4	レーズで磨き砂研磨ができる。
42	9/25	8:40-11:55	17. 研磨-5	レーズで磨き砂研磨ができる。
43	9/26	10:25-16:15	17. 研磨-6	レーズで艶出し研磨ができる。
44	9/30	10:25-16:15	17. 研磨-7	レーズの艶出し研磨ができる。
45	10/2	8:40-11:55	17. 研磨-8	研磨した義歯を点検し研磨状態が判断できる。 レーズの清掃と研磨道具の片付けができる。

回	日程	時間	実習科目	到達目標(SBOs)
46	10/3	10:25-16:15	18.義歯の完成、提出	研磨の終了した義歯を点検、清掃し、診療室に提出できる。
47	10/7	10:25-16:15	19.まとめ	義歯の製作過程と要点を説明できる。 製作した義歯の自己分析ができる。
48	10/10	10:25-16:15	20.ペーパーテスト	ノートにまとめた内容について筆記試験で答えることができる。 間違った問題を理解する。
【ノートの提出】 実習の進捗に合わせ、ノートを提出する。				
【評価方法】 各ステップにおける製作品の採点、口頭試問、筆記試験、ノートおよび実習態度を総合的に評価する。				
【留意事項】 実習内容を把握し、実習に用いる機械器具の準備、整備および後片付けを怠らない。 白衣、頭髪を整え、医療関係職種を学ぶ者としての身体の衛生確保、向上に留意する。 実習室では上履きを着用し、実習に必要なもの以外は実習室に持ち込まない。 製作品は定められた各ステップで指導教員の検印を受け、提出期日を厳守する。				
【授業以外の学習方法】 『有床義歯による修復』、『全部床義歯の技工』の講義と関連させて、講義内容を復習しながら学習するとよい。 積極的に図書館等で関連する書を読み調べる。 実習時間以外にも随時対応するので、気軽に質問してほしい。				
【連絡先】 木本 統 kimoto@dpc.agu.ac.jp 塚本 文隆 tsuka55@dpc.agu.ac.jp 吉田 唯花 yoshi104@dpc.agu.ac.jp 北村 悠 担任を通じて連絡する。				
【オフィスアワー】 木本 統 末盛臨床教育研究棟 高齢者・在宅医療歯科医療学講座 Lab4A 塚本 文隆 吉田 唯花 随時 歯科技工専門学校 教員室 北村 悠 授業の前後				
【実務経験】 木本 統 歯科医師 塚本 文隆 吉田 唯花 北村 悠 歯科技工士				